

2012年春闘 雇用の確保、賃金の底上げで、内需中心の経済、震災復興を

くらし・雇用を守るニュース No.1・2012/1/6

発行：宮城県春闘共闘／宮城県労連 Tel:022-211-7002 fax:022-211-7004
〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋 1-5-13 mygroren@bz03.plala.or.jp

新年明けましておめでとうございます。

「被災者が主体の震災復興、消費税増税、 TPP反対の声をいっしょに上げよう！」

・・・宮城県春闘共闘会議 新春宣伝・・・

1月6日宮城県春闘共闘会議は、仙台駅前のイービズ前でとりくみ、新年のあいさつと2012年春闘での重要な課題である、被災者が主体の震災復興のとりくみ、消費税増税、TPP反対、地域主権改革の問題、ソニーの雇止め問題のたたかいなどについて訴え、通勤の労働者のたたかいの共同を訴えました。

宣伝カーからは、建交労の鈴木書記長「震災復興の建設現場での下請重層による低賃金問題」、国公の井上事務局長「地域主権に反対し、国の責任による行政、震災復興を」、宮城一般の布間書記長、「非正規労働者の働き方の改善、最賃の改善ディセントワークの実現」、ソニー労組の松田委員長及び、期間社員2名「期間社員の雇止め撤回闘争支援と大企業ソニーの地域、雇用における社会的責任」などを訴えました。鎌内事務局長が司会を務めました。

参加は、ソニー労組11、宮城一般7、建交労2、通信労組2、国公2、高教組1、青年ユニオン1、県労連事務局3の合計29名が参加し、「雇用と賃上げ、社会保障の拡充でみんなが元気に・・・」「震災復興、景気回復は内需拡大がカギ！」と書かれたチラシと労働相談ダイヤル番号を乗せたティッシュ1500個を配布しました。



宮城県春闘共闘会議 「2012年新春 旗開き」

本日 18:15～ホテル白萩で開催 ご参加下さい！